

## キャッチ番組審議会からのお知らせ

2023年9月20日に「令和5年度 第2回 番組審議会」が開かれました。審議委員のお名前と会議の内容は以下の通りです。

### ■キャッチ番組審議委員

【刈谷市】小林 みゆき 委員／西村 日出幸 委員 【安城市】神谷 澄男 委員／木村 登志枝 委員 【高浜市】廣田 久雄 委員／山内 真美 委員  
【知立市】大野 心一 委員長／原田 友紀 委員 【碧南市】荒井 秋男 委員／井本 典子 委員 【西尾市】鈴木 佳代 委員／鳥居 照 委員

### 審議番組 キャッチで夏祭り(花火大会生中継・録画放送)

「テレビ番組ならではの臨場感のある映像で地元の花火大会を楽しんでもらいたい。」という思いから、「衣浦みなとまつり花火大会」や「刈谷わんさか祭り2023花火大会」など、6つの花火大会を生中継・録画放送でお届けした。テレビだけでなく、一部番組はスマートフォンやタブレット端末で当社の番組をご覧いただける「キャッチアプリ」でも配信した。

#### 議題 花火大会 放送への取り組み・番組内容について

##### ●知立市 大野 心一 委員長

キャッチネットワークでこのような花火大会の生中継があったことを知らなかったが、番組を見ると、臨場感もあり楽しく見ることができた。他局の花火大会の放送では、花火師の解説などがあり、より分かりやすく、楽しく見ることができる。そういった見せ方も考えてみてはどうか。

##### ●刈谷市 西村 日出幸 委員

会場に足を運べない人には楽しんでもらえる番組、映像だったと思う。しかし、番組内では会場の賑やかさや、熱気、花火の迫力を感じることができなかった。一般客が入れないような場所からの撮影や、ドローンを使用して花火を撮影するなど、映像ならではの感動が味わえるような工夫ができないか。技術的な課題や、安全面の確保など簡単ではないと思うが、工夫できるような期待している。

##### ●安城市 木村 登志枝 委員

番組内で、花火の種類や出来上がるまでの過程の説明がほしかった。花火の映像は正面からが多かったので、他の角度や川の水面に映る映像が増えたらなお良いと思う。

##### ●高浜市 山内 真美 委員

臨場感のある放送で、会場へ行けない人も花火大会を楽しむことができると思う。また、キャッチアプリでの配信は、スマートフォンなどで気軽に視聴できるので若い世代にも見てもらえると思った。来年会場へ行きたい人のために、番組内に花火大会の会場情報などもあると良いと思う。

##### ●碧南市 荒井 秋男 委員

番組を見て正直、面白味を感じなかった。「衣浦みなとまつり花火大会」は会場に行っていたが、やはり現地でしか感じられない臨場感があり、それには到底及ばないと感じた。祭りの概要や駐車場情報など番組を見て、来年行きたいと思った人への情報発信が足りないため、もう少し見せ方の工夫が必要なのでは。花火師へのインタビューや観客席や会場の様子も放送されると面白くなるのでは。

##### ●西尾市 鈴木 佳代 委員

会場に足を運ばなくても、自分たちの好きな場所で臨場感のある映像を楽しめ、なかなか見ることができない、水面に映った花火を見ることができて大変良かった。テレビ番組の強みを生かして、打ち上げ花火の種類や情報を流したりすると、さらに番組内容が充実するのではないかと考えた。

##### ●刈谷市 小林 みゆき 委員

「刈谷わんさか祭り」について。以前は会場に行っていたが、行き帰りや場所取りなど、大変な思いをしていたので、会場へ行くのが難しい人にはとても良い番組だと感じた。花火の音などはやはりテレビだと迫りに欠けるが、暑さや混雑を考えると、家の中でゆっくり見ることができるのは良いなと思った。ただ、番組内で会場の雰囲気や観客の様子を放送しても良いのではないかと考えた。実際に会場へ行き、花火を見た人も録画放送を見ることで、二度楽しめたのではないかと感じる。

##### ●安城市 神谷 澄男 委員

「衣浦みなとまつり花火大会」は花火そのものが素晴らしく、肉眼では見ることができない、花火のアップや全体が見られるカットの切り替えなどのアクセントがあり好印象であった。「刈谷わんさか祭り」は街の明かりが花火の映像に干渉しているように感じ、やや気になった。番組内に地元の人達の声や花火師による準備風景、見どころや解説などを盛り込んでみてはどうか。

##### ●高浜市 廣田 久雄 委員

会場に行けない人にとっては良い番組ではないか。生中継では花火が打ちあがるまでの準備時間などがあるので、再放送では編集し、花火の説明などを追加して放送しても良いのではないかと感じた。正面で見るのと横から見るのは違う印象を受けるので、様々な角度から見られるとさらに良いと思う。

##### ●知立市 原田 友紀 委員

花火大会の会場に行こうと思うと、駐車場が遠い場合や混雑していて大変な面がある。その苦勞を思うと、テレビで臨場感のある映像を見られるのは嬉しい。実際に花火を見て、音などの臨場感を体感できるのも良いと思うが、部屋を暗くして、落ち着いてテレビで花火を鑑賞するのは魅力的で、新しい楽しみ方だと思った。会場へ行くのが難しい人にとってはとても良い番組だと感じた。

##### ●碧南市 井本 典子 委員

最近はミュージック花火やドローンを使用するなど、花火大会も変わりつつある。個人的には花火が好きなので、夏以外の時期に再放送などしても良いのではないかと考えた。

##### ●西尾市 鳥居 照 委員

生中継で難しいのは番組内で花火の説明など、事前情報のタイミングと実際の花火映像の放送時間のバランスだと思う。会場に行けない人は臨場感のある映像を楽しめて良かったと思うが、ずっと花火を見続けるのは飽きてしまう可能性もある。データ放送などで花火の数など、関連情報を出すなど、工夫してはどうか。今後ドローンなどで撮影した花火映像も見てみたい。生中継での放送が難しければ再放送に入れるなど検討してほしい。